

5月18日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Jun)	Silver (Jul)	Platinum (Jul)	Palladium (Jun)
Open	1,290.0	16.440	892.1	973.8
High	1,293.7	16.485	892.5	977.5
Low	1,285.1	16.370	881.2	955.9
Settlement	1,291.3	16.455	886.5	960.2
Change	1.9	-0.026	-5.6	-17.3
EFP	-0.90 - -0.71	0.000 - 0.010	0.00 - 0.75	-8.50 - -5.50

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,287.20	1,288.30
Silver	16.390	
Platinum	886.00	884.00
Palladium	981.00	981.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは横ばい、プラチナは小幅下落、パラジウムは下落となった。欧州時間はイタリアのポピュリスト2政党が連立協定に合意した事で新政権発足による混乱が意識されてユーロ安ドル高となり、貴金属は弱含んだ。ゴールドは米国時間に入って米10年債利回りが緩やかに低下する中で、米中通商問題を巡る警戒感等を背景に強含み、結果として横ばいとなった。シルバーはゴールド同様の値動きとなった。プラチナはゴールド・シルバーにつられる値動きとなったが、非鉄コモディティが全体的に値を下げる中で米国時間の上げ幅は限定的となり、結果小幅下落となった。パラジウムはアルミニウムがルサル制裁を巡るパニック緩和により米国時間中盤に下落した影響を受けて下落し、欧州時間開始から\$15/ozほど下げた水準で引けた。

FX:

ドルは上昇。欧州時間はイタリア政治を巡る先行き不透明感を背景にユーロ弱含みの中でドルは強含んだ。米国時間は主要経済指標の発表もなく市場材料乏しい中で米中通商問題の先行き不透明感が意識され米国10年債利回りは緩やかに低下、米株も薄商いの中で上値重たい展開が続いた。米中通商協議を終えた19日に”中国が米製品の購入を大幅に増やす事”で合意したとする共同声明が発表されており、週明けの市場はドル円が再び111円台を回復する等ポジティブな反応を示している。ドル/円終値は110.77、ユーロ/ドル終値は1.1780。

5月21日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	
USA		5月リッチモンド連銀製造業指数 前 -3 予 8	4月新築住宅販売件数 前 69.4万件 予 67.8万件 米連邦公開市場(FOMC)議事要旨	先週分 新規失業保険申請件数 前 22.2万件 予 22.0万 中古住宅販売件数 前 560万件 予 550万件	耐久財受注 前 2.6% 予 -1.4% パウエル FRB議長発言 5月 ミシガン大学消費者態度指数 前 98.8 予 98.8	
	Asia	JP 貿易統計 前 7973億円 予 4400億円			JP 5月消費者物価指数(CPI) 前 0.6% 予 0.6%	
	Europe		カーニエー英中銀総裁 発言	EU 製造業購買担当景気指数 前 56.2 予 56.0 サービス部門購買担当者景気指数 前 54.7 予 54.7	独 GDP 前 0.3% 予 0.3% カーニエー英中銀総裁 発言	独 IFO企業景況感指数 前 102.1 予 102 英 1-3月期GDP 前 0.1% 予 0.1%
			EU 消費者信頼感 前 0.4 予 0.5	ECB理事会議事要旨		

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/5/15	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	25.9	516.0	2,818.2	1,519.2
Short	14.1	425.7	2,129.9	410.9
Net	11.8	90.3	688.3	1,108.3
Change	-1.7	4.9	-115.4	39.5

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。